

呉工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	建築地盤工学		
科目基礎情報							
科目番号	0056	科目区分	専門 / 選択必修				
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1				
開設学科	建築学科	対象学年	5				
開設期	前期	週時間数	2				
教科書/教材	桑原文夫著:「地盤工学」(森北出版)						
担当教員	泉 洋輔						
到達目標							
1.直接基礎の計算ができる 2.杭基礎の計算ができる 3.地盤の液状化が説明できる							
ループリック							
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安				
評価項目1	直接基礎の計算が適切にできる	直接基礎の計算ができる	直接基礎の計算ができない				
評価項目2	杭基礎の計算が適切にできる	杭基礎の計算ができる	杭基礎の計算ができない				
評価項目3	地盤の液状化が適切に説明できる	地盤の液状化が説明できる	地盤の液状化が説明できない				
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HC)							
教育方法等							
概要	建築構造物を安全に支持するために、基礎構造の建設および設計に必要な知識を把握するための科目であり、土質工学(土の種類と物理的性質、透水性、圧縮、せん断強さおよび土圧)の基礎、地盤調査法およびそれらの知識に基づく建築基礎構造に関する設計計画および設計の基本について学習する。本授業は就職・進学に関連する。						
授業の進め方・方法	講義と演習を基本とする。						
注意点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築構造物を安全に支持するために、基礎構造の建設および設計に必要な知識を把握するための科目であり、興味を持ち学習すること。 ・ 演習課題の提出は、指定した期日を厳守すること。指定日時を越えた提出は受理しない。 						
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	基礎と地盤	基礎と地盤の関係が説明できる			
		2週	土の組成と分類	土の組成と分類が説明できる			
		3週	地盤内応力	地盤内応力を計算することができる			
		4週	地盤内応力	地盤内応力を計算することができる			
		5週	直接基礎	直接基礎の計算ができる			
		6週	直接基礎	直接基礎の計算ができる			
		7週	中間試験				
		8週	杭基礎	杭基礎の計算ができる			
	2ndQ	9週	杭基礎	杭基礎の計算ができる			
		10週	土圧	土圧が計算できる			
		11週	土圧	土圧が計算できる			
		12週	土の透水性	土の透水性が理解できる			
		13週	土のせん断・圧縮性	土のせん断・圧縮性が理解できる			
		14週	地盤液状化	地盤液状化が説明できる			
		15週	期末試験				
		16週	答案返却・解答説明				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
専門的能力	分野別の専門工学	建築系分野	構造	基礎形式(直接、杭)の分類ができる。	4		
				基礎形式別の支持力算定方を説明できる。	4		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	70	0	0	0	30	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0